

もりのくま通信第292号 令和5年3月15日号

【292号になりました：最近の流行情報】

新型コロナ第8波がようやく収束しつつあります。その一方で、3月初旬からインフルエンザ（特にA型）が多い状態が続いております。一部の小学校や幼稚園では学級閉鎖や学年閉鎖も出ているようです。また、一部、ウイルス性胃腸炎が出ております。

周囲の流行情報に十分ご留意下さい。

【スギ花粉症について】

いよいよ花粉症にシーズン到来。ハンノキの花粉症の方は、もう目や鼻がかゆくなっておられます。スギもいよいよピークを迎えております。今年は去年の猛暑の影響で、花粉の飛散量が北関東では去年の4~7倍に達しております。そのため、今年初めて花粉症デビューという方も少なくありません。今年、診断のついた最年少は1歳（10カ月）でした。特に眼の痒みがわかりやすい症状です。くしゃみ、鼻水、鼻づまりに加え、眼の痒みが出てきた場合は特に要注意です。

目や鼻の異常を感じられた方は、こどもさんとアレルギー専門のクリニックの当院までどうぞ遠慮なくお声がけください。アレルギー学会専門医・指導医を持つ院長が出来る限りの治療を行います。

【スギ免疫療法の今後の開始時期について】

当クリニックでは、500例以上のこどもさんに、痛くない免疫療法：舌下免疫療法が行なわれてまいりました。舌下免疫療法はスギとダニの双方でご利用いただけます。その昔に行われていた注射による免疫療法（当時は減感作療法と呼ばれていました）に比べて、痛みや苦痛もなく、自宅で行うことが出来、副作用も注射に比べて少ない素晴らしい治療法です。有効率は3年以上行った場合で80%以上。現在は4~5年間の治療期間が望ましいとされています。また、全て保険診療です。

*ミティキュア（ダニ免疫療法）は一年中開始することが出来ますが、シダキュア・シダトレン（スギ免疫療法）はスギ飛散時期に開始することは出来ませんので、この次開始していただけるのは、シダキュアの新たな開始は2023年5月になってからです。

また、スギとダニの免疫療法は並行して行うことが出来ます。大人の方にもシダキュアとミティキュアの舌下免疫療法を多数行っております。親子で行っている方もたくさんおられます。舌下免疫療法のご希望のある方はどうぞ遠慮なく当院スタッフまでお声かけ下さい。

*2022/12/29, 30診療の代わりに、2023/3/22（水曜日）を職員
の福利厚生のための休診とさせていただきます。どうかご了承下さい。